



投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所



シモバシラ草
撮影者 優さん 撮影日 平成28年1月
撮影場所 頼兼二丁目



霧に浮かぶ団地
撮影者 熊野和久さん 撮影日 平成28年1月
撮影場所 白滝山(小泉町)



雪の三原城跡
撮影者 船本雄三さん 撮影日 平成28年1月
撮影場所 三原城跡(館町一丁目)



大雪の朝
撮影者 早川隆雄さん 撮影日 平成28年1月
撮影場所 本郷南六丁目

投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 7日(月)(必着)まで
応募資格 市内在住・在勤・在学の学生
募集枚数 1人1枚
選考 総務広報課で選考
※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。
※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。
申し込み 郵送またはEメールで、写真(L判サイズ)か写真データと、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007) somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲寄贈されたかるたで遊ぶ子どもたち

「秋祭り 子ども神楽の太鼓が響く」「空高く 迫力満点 白竜花火」。特産品や名所を詠んだ読み札に、特色のある風景が描かれた絵札。町の魅力を満載したかるたを制作しているのは、大和町かるたを作る会の皆さんです。
「町の魅力を楽しく発信したい」。そんな思いを持った人が各公民館を中心に集まり、かるた作りを始めたのは約1年前。住民や小中学校に呼び掛け、読み札の文章を募集しました。大和町地域支援員の岩田博夫さんは、「かるたで遊び

かるたで伝える大和の魅力



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。

ながら、町の良さを知ってほしい」と話します。
「桃」「ホテル」「乗馬」「棲真寺」。札には町を象徴する題材が取り上げられています。大和小学校からはすべての読み札と絵札の応募があり、「せっかくだから」と小学生版かるたを作りました。いち早く完成したかるたは学校に寄贈され、入学予定の園児と在校生でかるた大会が開かれました。
現在、絵札を制作中の皆さん。「読み札に合わせた絵を描くのは大変ですが、完成を楽しみにする人のためにも頑張ります」と意気込みます。今月末に完成するかるたは、地域の祭りなどで使用されます。



大和町かるたを作る会の皆さん